



演劇で廿日市に元気を！ / 青少年夢プラン実行委員会
PRESENTS

廿日市を歌うぜ～！



劇団さくらまち

コラボ
公演

RED☆EYE

レッド RED☆MITTEN☆PUPPY ミトン パピー

赤手袋の子犬の勇気と絆の物語

- STORY -

山で楽しく暮らす子犬は、まるで赤い手袋をはめたような赤毛の前脚をしていました。ある日、家族と離れ離れになってしまった子犬は、一人で家族を探す旅に出かけます。山や海、街を越え、さまざまな出会いを経て成長していく、勇気と絆の物語です。



廿日市市の中学生による 演劇と音楽の新世代ライブパフォーマンス!!

廿日市愛を感じる「演劇と音楽」のステージ



PROFILE



[演出] 荒木秀典(あらき しゅうすけ)

劇団さくらまち代表。廿日市市出身。「演劇はコミュニケーションの芸術」を信条に、役者と裏方、観客までもがコミュニケーションで一つになる舞台演出をおこなう。生まれ育った廿日市市に愛情を育む青少年指導もライフワークのひとつ。



コメント この度は多くの地域の方々のおかげで公演を実現でき、心から感謝を申し上げます。

さて、この公演は『繋』を大切に演出や企画を行っています。青少年たちの『繋がり』、地域の『繋がり』、芸術の『繋がり』。それらの化学反応が新たなステージへ我々を誘ってくれると信じています。さまざまな『繋がり』が本番でどのようなストーリーを紡げるのか、とても楽しみにしています！



[音楽 / 作曲 / 歌] RED☆EYE(レッドアイ)

広島市や廿日市市を拠点に活動中のシンガーソングライター、一児の父として同年代の子育て世代やイクメンにも多くの共感を得ている異色のシンガー。2014年に制作した「KENDAMASONG～高く、高く～」は、KENDAMAワールドカップ応援ソングとして今も広く親しまれている。

コメント 環境が激変したコロナ禍。そんな中、「青少年へ表現の場を」との想いから、このプロジェクトはスタートしました。地域に根ざし、地域愛を育てる活動としてずっと継続して行きたいと思っています。

私の青春時代、廿日市高校に通った3年間。人生の中で一番濃い時間のエッセンスを楽曲に加え、劇を彩りたいと思います。

さあ、一緒にあなたの街の舞台を作りましょう。



地元「廿日市」愛を感じることのできる「演劇と音楽」のステージを、お楽しみください。

出演 / 舞台スタッフ 剧団さくらまち、廿日市市の中学生、廿日市市の人たち
原作 / 脚本 古里かな子(劇団さくらまち)
演出 荒木秀典(劇団さくらまち)
音楽 / 作曲 / 歌 RED☆EYE

